

強豪相手に快勝!

エリア野球大会で堂々の三位!



国労仙台

NO. 2549

2009年5月22日

発行責任者 橋本 昭二

編集責任者 武田 昌仙

もう一人の
仲間を国労へ

◆5月14～15日、国労東日本本部主催による、第12回軟式野球大会が大井ふ頭中央海浜公園(品川区)で開催された。
仙台地本は16名の選手団でチームを構成し、強豪ひしめく各地本の代表チーム相手に健闘し、歴代最高位の3位の栄冠に輝いた。

強豪相手に 猛打炸裂!

★予選第一試合 は完敗

予選第一試合は昨年優勝の強豪 東京B(新橋)チーム。相手に不足はなかったが、仙台チームは開会式直後のゲームで明らかにアップ不足。足が動かずボールが手に付かない状態でエラー続出。本調子でない大倉投手を援護できずに零封され完敗した。

☆好投阿部が自ら口火を切る

予選第二試合は過去優勝二回、準優勝三回の秋田。先制点を許し、1対2の劣勢のまま5回に突

入し、嫌なムードが漂っていたが、それを払拭したのが好投を続けていた阿部(貴)が自ら放った痛烈な逆転タイムリーヒットだった。これを機に仙台は打線に火がつき、連打に次ぐ連打でこの回一気に7点を叩き出し、試合を決めた。

☆投打が噛み合い 長野に快勝

予選の結果、勝率一位

と二位が決勝戦へ、以下勝率同位のチームによる抽選の結果、仙台は三位決定戦に進出。対戦相手は秋田と同数の優勝・準優勝回数を誇る長野に決

勝利の立役者達

★三回、試合を決めるホームランを打った中鉢悟選手

☆打った感触はどうでしたか?



【バックが良く守ってくれたからね。あと今回はコントロールが良かったかな】

☆良いところで出たホームランでしたね。

☆久しぶりの投球のようでしたが。

【中々タイムリーが出てなくて、みんなに迷惑かけていたからね。でもこれで全て(守備も)帳消しかな(笑)】

【東の大会では何年ぶりかな? ストライクが先行して何とかなったね。勝てて良かった】

まった。だが若手との混成チームで臨む長野に対し、仙台の平均年齢はやや高め。連戦の疲れは隠せず、肉離れ寸前の選手もあり戦う前から怪しい雲行きだ。

しかしそこは戦歴の兵、試合を重ねてやっと体が動き出し、体がすっかり往年の状態に。安井の打たせて取るピッチングに守備も応えた。また再三

チャンスはつくるが決定打を欠く打線も、二回に阿部(昭)のタイムリーで逆転。クライマックスは三回に飛び出した主砲中鉢の特大大アーチ(飛距離140M・推定11阿部貴)。このホームランでゲームの流れは完全に仙台へ。強豪を下しての堂々の三位入賞に、選手達は大井の空へ雄叫びを上げた。【敬称略】

皆さんお疲れ様でした



仙台地本選手団

写真で見える仙台 チームの活躍

☆力投した三本柱

右から大倉幸広 阿部貴弘
安井和彦の各選手

★女房役の二人

右から小松博光 大久保浩の両選手



主砲中鉢悟の豪快なスイングと本塁打を祝福する仲間

☆打撃陣



30年振りに溜飲を下げた阿部昭彦選手



チームを牽引する主将狩野豊選手と強打者阿部秀行選手



持ち前の技でバントヒットを狙う藤田香選手と大久保浩選手の豪快なスイング



シブアーなバッティングの大山雅之選手と小松博光選手

仙台の戦績

予選1回戦	1	2	3	4	計
東京B	4	3	0	5	12
仙 台	0	0	0	0	0



予選2回戦	1	2	3	4	5	6	計
秋 田	2	0	0	0	0	3	5
仙 台	1	0	0	0	7	X	8

3位決定戦	1	2	3	4	5	6	7	計
長 野	1	1	0	0	0	0	0	2
仙 台	1	2	2	0	0	0	X	5



全員野球でチームに勝利を呼び込む落合実監督と声援を送る遠藤順一選手



代打の切り札渡辺貞治選手のバッティング



堅実な守りで相手の反撃を断ち切った昆野正則選手